

②学校への貸出利用（学芸員の立ち会いが必要な資料あり）
体験用民具を学校へ貸出しています。

生活用具38種、農具20種、戦争当時の生活用品が8種類あります。「見るだけ」、「触ることもできる」、「実用」に分けてあります。

（4）博物館の人的資源の活用

①見学学習での学芸員、博物館ボランティアによる解説

小学6年生の常設展示見学、火起こし体験では、博物館ボランティアの解説を受けながら見学、体験をします。

企画展・特別展の学級単位での見学の場合、基本的に学芸員が解説を行います。

②学校への出前講座〔学芸員対応〕

校区のウォークラリーや土器作り教室、修学旅行の事前指導に合わせて、仏像や建物の見方などの講話に学芸員が、学校へ出前講座を行います。

③夏休み自由研究相談会〔学芸員対応〕

夏休みに地域の歴史などの研究を計画する場合、研究の進め方、まとめ方などの助言を行います。

④見学学習説明会（市内小中学校の先生方対象）

市内小学6年、中学2年生担任の先生方を対象に、見学学習の下見を兼ね、学芸員の解説を受けながら、学習資源への理解を深めていただきます。その上で、見学学習計画の相談に応じます。

⑤学校〔現職教育〕、教育団体の研修、相談会

先生方の教材研究のお手伝い、研修会講師をはじめ、歴史博物館学習資源・人材活用等について相談に応じます。

（5）その他

職場体験（中学2年、高校生、教員研修）

3～4日間の職場体験では、「資料整理」、「発掘体験」、「土器洗い、土器作り」をはじめ、小学生の見学学習の補助などのプログラムを用意しています。

学芸員や職員の指導を受けながら、特殊な体験とともに、博物館で働く楽しさを実感できます。



貸出用民具資料活用



常設展示解説（小6年生見学学習）



青銅器さわわり（中2年 見学学習）



発掘体験（職場体験・教員研修）



土器洗い体験（職場体験・教員研修）